

27-Aug-2004 小林

メモ

1. 現状の整理

(1) 現在の磁石寸法： 図1

- * リターンヨークの厚さを増加：漏磁場の観点
ポール面積=3.1m²、
上下断面=3.6m²、リターン(片側)=4.9m²

* 重量：鉄(606T)、真空箱(13t)、+コイル/クライオスタット

2. 項目

(1) 見積：

- * 他社？
- * クライオスタット：4 5 cm
- * 磁場測定？

(2) 漏れ磁場と field cramp： 今回はスキップ

- * 状況を整理
 - * フィールドクランプを縦方向にのばして効果があるか？
 - * 対称軸以外、mid plane 以外での漏れ磁場
 - * ヨーク孔の影響（と中の磁場分布）
- 真空箱+フランジ、上流/下流検出器移動機構、

(3) 陽子同時計測：岩佐

- * 配置案など
- * 90度回転と冷却配管？
- * 使用しない時、孔をうめるオプション

(4) 真空窓

- * 実際の KEVLAR の使い方、厚さなど。
- * 安全の為、半分だけ薄い膜、中性子はハニカムは？

(5) 真空箱（？）

- * 板厚：現在 50mm ステン
固定方式にもよる
- * 標的下流真空との接続：どこかに GV が必要

(6) 2次ビームラインの光学的性質

- * よくわかっていない
- * 検出器の大きさなどに情報が必要

(7)その他

* 冷凍機案

廃品利用案

他の設備、位置、大きさ

(8) 名称変更

Daimajin, Dimajin, Musashi, Samurai、その他